

EdgeTech+

～生成AIで変わる開発現場「コードを書く」から「AIと創る」時代へ～

【横浜開催】

2025年11月19日(水)～21日(金)

@パシフィコ横浜

展示ホール/アネックスホール

【大阪開催】

2026年7月23日(木)～24日(金)

@グランフロント大阪

コングレコンベンションセンター

はじめに

「機器制御の黒子」として製品開発シーンを支えてきた組込みシステムは、今やモビリティ、製造、ロボティクス、インフラといったあらゆる産業の中核を担う存在へと進化しています。その役割は、単なる制御からリアルタイム知能、セキュア通信、クラウド連携、UX設計まで広がり、まさに「動くAI」として社会インフラを支える中核技術になりつつあります。

この劇的な変化の背景には、生成AI／エッジAIによるソフトウェアの自動化、IoTデバイスによる常時接続環境、強化される国際的なセキュリティ規制といった複合要因が存在します。さらに近年では、センサ・アクチュエータ・推論エンジンを一体化した“フィジカルAI”が、物理空間での判断と行動を可能にし、組込み技術を「静かな知能」から「動的で創造的な価値提供者」へと変貌させています。

EdgeTech+ 2025は、こうした変革の最前線を体感できる、日本最大級の組込み・エッジテクノロジー総合展示会です。AI（生成AI／エッジAI）× IoT × セキュリティの融合がもたらす新たな社会実装の波は、組込みシステムを“隠れた制御装置”から“戦略的収益エンジン”へと押し上げています。

本展では、AIを前提とした設計思想、セキュアバイデザイン、レジリエントなサプライチェーン構築などを軸に、組込みエコシステムの全体像を俯瞰。さらに制度・市場動向から現場での実装展開までを取り上げ、ステークホルダーの皆様には新たな成長の視点とビジネス機会を提供します。

是非皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

EdgeTech+ の軌跡と技術のシフト

イベントの歴史

01

1986
MST (Microcomputer System &
Tool Fair) としてスタート

02

2002
組込み総合技術展
(Embedded Technology Expo) と
改名

03

2015
IoT総合展 (IoT Technology Expo)
と併催し『ET & IoT』と改名

04

2022
事業変革を推進するための
最新技術とつながる総合展
『EdgeTech+』へ

組込み技術の「役割のシフト」

第1フェーズ
制御主体の専用機能としての組込みシステム



第2フェーズ
ネットワーク接続とデータ収集IoTの登場と
ともに、組込みは単体で完結する装置から、
「つながる端末」へ



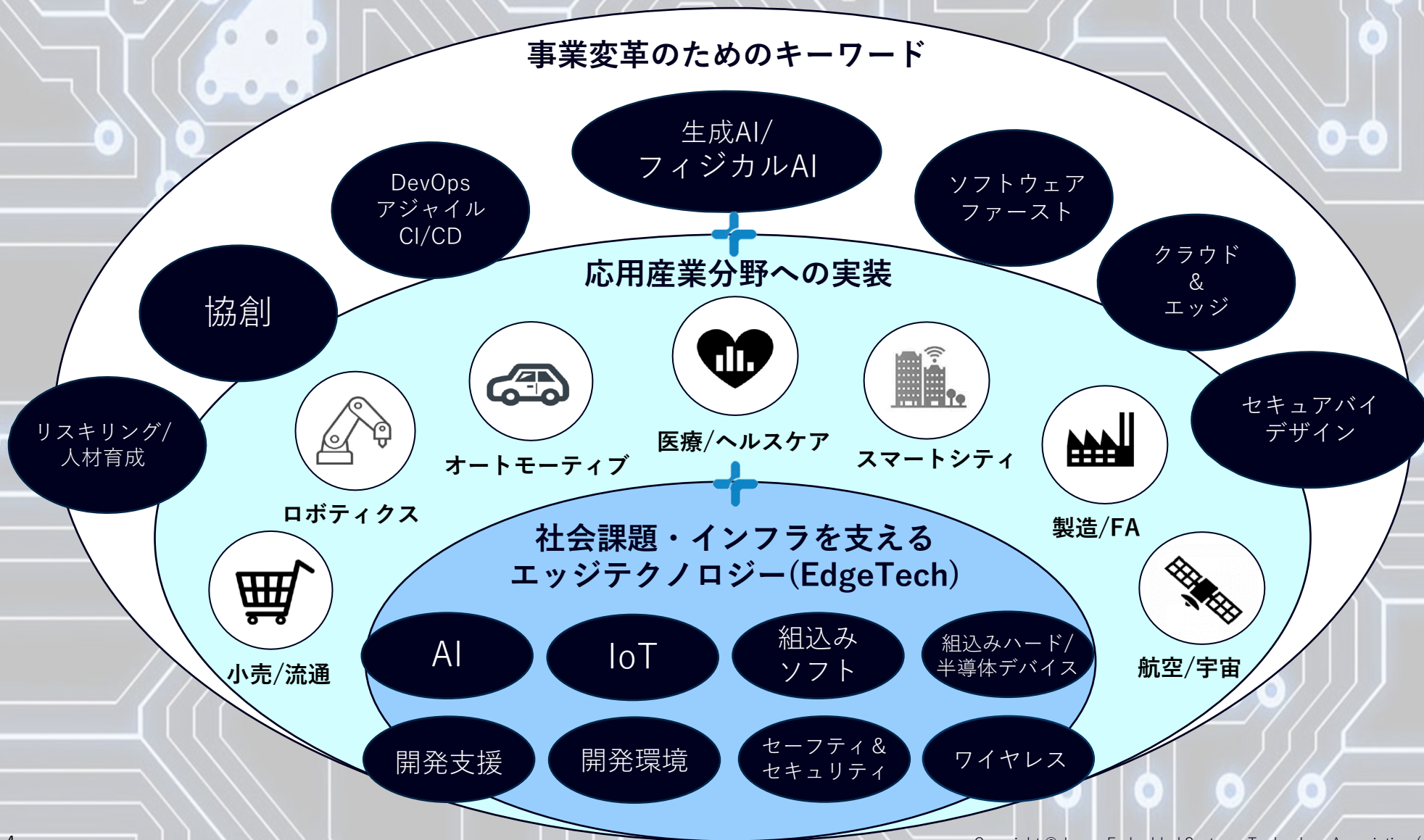
第3フェーズ
ソフト主導化・AI化とユーザ価値の創出



第4フェーズ
生成AI・クラウド・セキュリティを軸に
進化する組込み開発

コンセプト

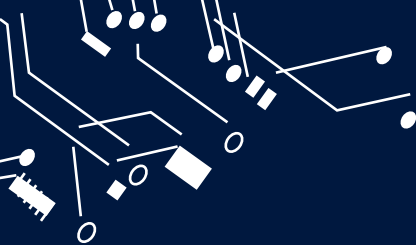
事業変革期の今、エッジテクノロジーに新たなプラスで
顧客起点の価値創出を実現するイベントへ



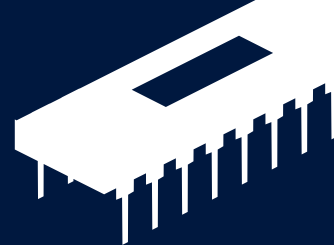
時代背景と組み込み技術の進化 — 対応の方向性

社会・技術トレンド	開発思想・技術の変化	企業側に求められる対応
ソフト主導社会	コード中心設計／ アップデート可能性が起点	アジャイル化・CI/CD導入による高速開発
生成AIの活用力	プロンプト駆動設計／自動生成活用	プロンプト設計等のAI活用力・リテラシー向上
エッジ×クラウド化	分散処理前提の設計	ハイブリッド設計と柔軟拡張性の担保
セキュリティ法制化/ 工場サイバーセキュリティの高度化	セキュア・バイ・デザインの実装	SBOM対応／規格・法令準拠の技術導入
フィジカルAIの普及	“制御”→“リアル空間で動く知能”へ進化	センサ×推論×制御のリアルタイム統合設計の実装
協創・多領域連携	縦割り型から横断・協創型開発へ	協創・越境型人材の育成・オープンイノベーション

EdgeTech+ではこれらの変化に対応すべき最新情報を
展示・セミナーを通してステークホルダーの皆様提供していきます。



来場対象/出展対象分野



来場対象

《業種》

製造業/FA・モバイル/スマートデバイス・交通/社会インフラ・オートモーティブ・
ロボティクス・医療・小売・金融・宇宙・航空・防災・半導体デバイス・通信・
ネットワーク・家電/AV・ソフトウェア/ハードウェア開発ベンダー・自治体/公的機関 など

《職種》

開発・設計・研究・企画・生産 / 品質管理・経営者・経営企画 / 管理

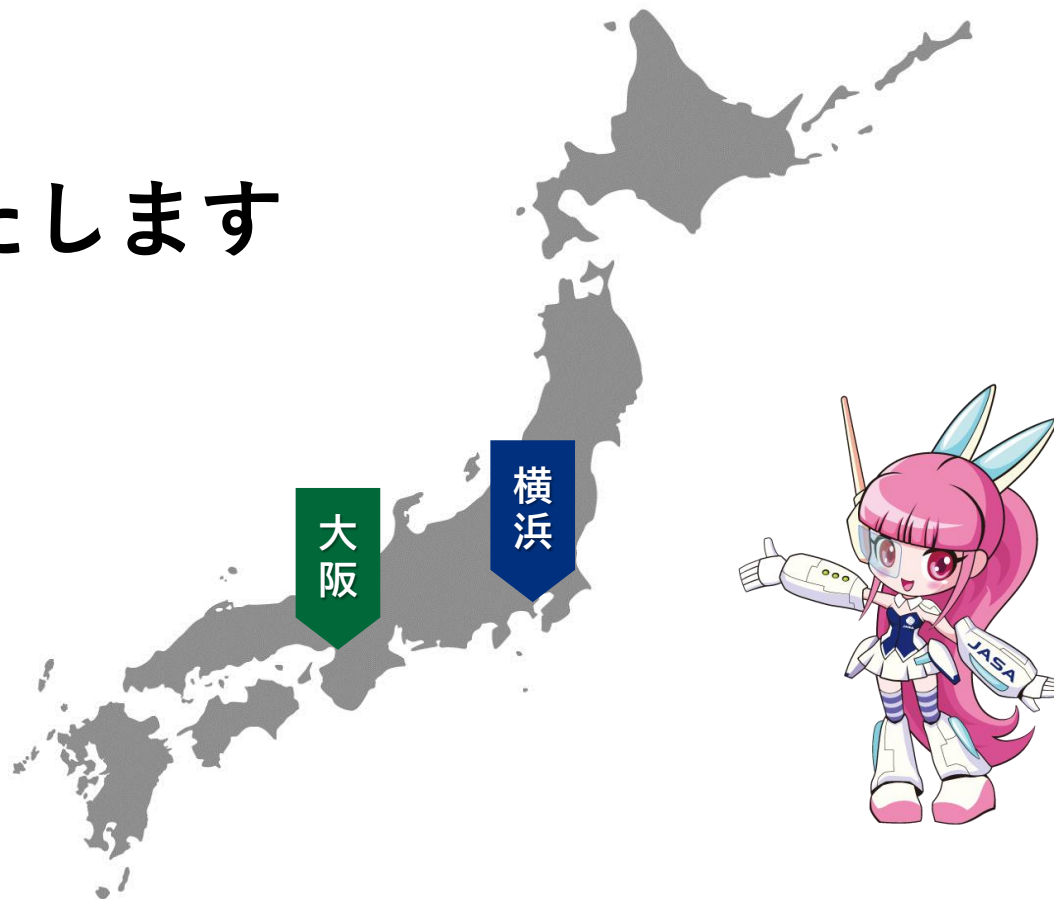
出展対象分野

- ◆ クラウドネイティブ ◆ アジャイル ◆ DevOps ◆ リスキリング/ソフトウェア人材育成
- ◆ AI/生成AI ◆ IoT ◆ オープンソースソフトウェア ◆ 組み込みソフト
- ◆ 組み込みハード/半導体デバイス ◆ 開発支援 ◆ 開発環境 ◆ セーフティ&セキュリティ
- ◆ ワイヤレス ◆ SDV ◆ 画像認識AI

横浜 と 大阪

2 会場で開催いたします

東西 2 会場での開催により、
地域に特化したセッションや
コンテンツなども取り揃え、
より多くのユーザー層の
来場を促進します。



EdgeTech+
2025

会期：2025年11月19日(水)～21日(金)

会場：パシフィコ横浜
展示ホール/アネックスホール

EdgeTech+
WEST 2026

会期：2026年7月23日(木)～24日(金)

会場：グランフロント大阪
コングレコンベンションセンター

EdgeTech+ 2025

～生成AIで変わる開発現場「コードを書く」から「AIと創る」時代へ～

- 横浜開催概要 -



開催実績

※数値はEdgeTech+ 2024 開催実績

◆参加者数

32,427人

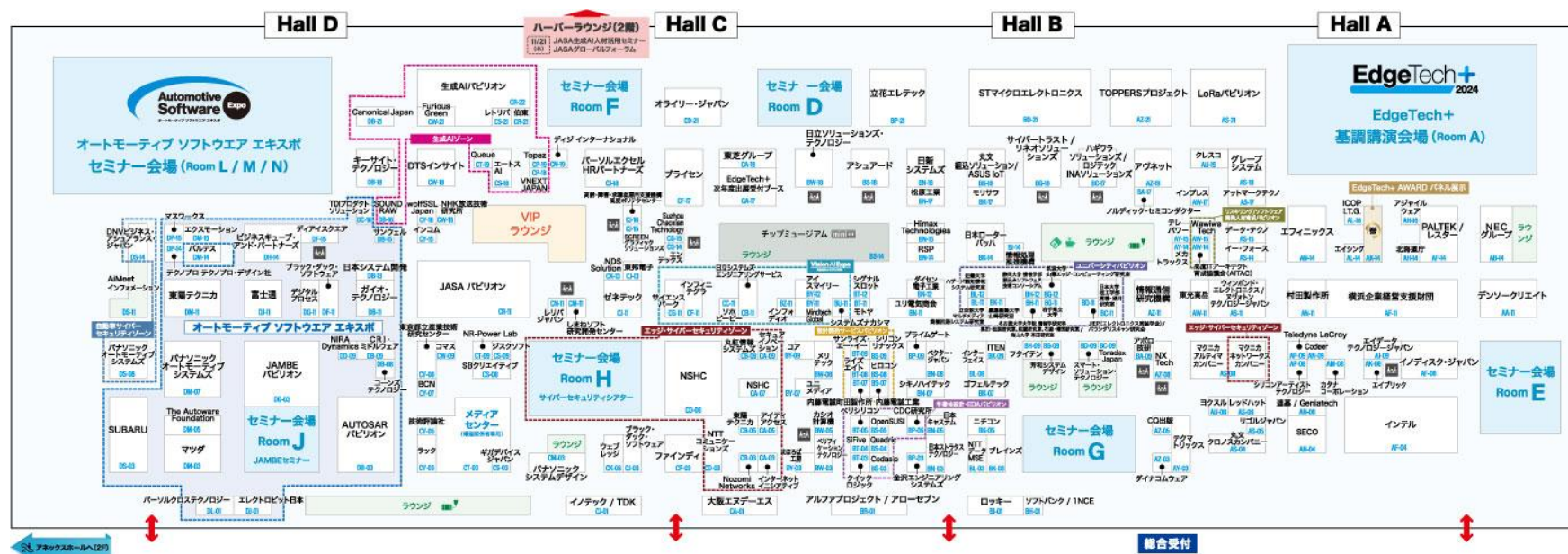
◆ 出展社数

343社／団体

◆ セッション数

144セッション

《参考：2024年度フロアマップ》



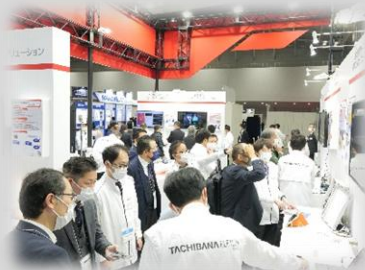
プログラム構成

展示

※P16参照

※P12参照

展示(小間)



イベント内企画
(パビリオン)

生成AIゾーン
+(プラス)ゾーン
設計開発サービスパビリオン
半導体設計・EDAパビリオン
ユニバーシティパビリオン

セミナー

※P17-18参照

基調講演

スペシャル
セッション

テーマ別
セミナー

JASA
セミナー

イベント / 企画 ※一部抜粋

※P11,13参照

オートモーティブ ソフトウェア エキスポ ・ 画像認識 AI Expo
仮説検証ブートキャンプ ・ ETロボコン ・ EdgeTech+ AWARD
チップミュージアム mini++ ・ EdgeTech+ フェスタ ・ 交流祭典

イベント内イベント



オートモーティブ ソフトウェア エキスポ

昨今、コネクテッドカー、EV、自動運転などの普及や開発が進む中、ソフトウェアによる開発がますます中心になりつつあります。また、この流れは自動車のみに留まらずソフトやサービスにも発展が期待されるため自動車業界内外において新規参入も相次いでいます。

Automotive Grade Linux、Eclipse Foundation、The Autoware Foundation、ASIF、JASPAR、AUTOSARなどのアソシエーションパートナー様とともに、自動車関連業界ではハードウェアや部品における催しが多い中、自動車開発におけるソフトウェア技術にフォーカスを当て、関連の技術、製品、情報が一堂に介す場を目指します。

Vision AI Expo Fall

画像認識 AI Expo

近年、IoTが社会に浸透し、さまざまなデータが収集され、処理データ量の増加や高度化が進んできました。求められる処理のクリティカル性が高まるに連れて、処理のリアルタイム性やセキュリティ面の観点からエッジデバイス上でAIモデルを動かすエッジAIのユースケース(自動運転や画像解析など)が増えてきています。

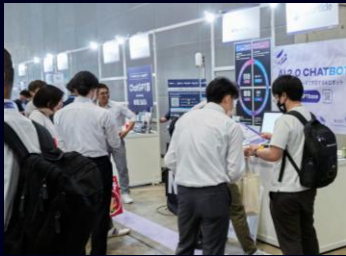
DXを推進するAIポータルメディアである「Aismiley」様と画像認識AIに関連するテクノロジーや製品を紹介し、今後のDX社会の実現やさらなるイノベーションの発展に向けて貢献していきたいと考えます。

イベント内企画

※企画は出展社様の参加状況により変更となる可能性があります

生成AIゾーン

Chat GPTをはじめとした生成AIブームが起こり、製造業においても生成AIを活用した生産管理/品質管理、プログラミングの効率化、製品のプロトタイプ作成などが普及しようとしています。製造業に携わる方に対する、生成AI活用の紹介の場として展開いたします。



+ (プラス) ゾーン

本イベントのコンセプト(P3参照)より、「クラウドネイティブ」「アジャイル開発/DevOps」「リスクリング/ソフトウェア人材育成」「スタートアップ」など、ピックアップした主要キーワードの専用ゾーンを設け、事業変革のための最新動向や事例を展開します。



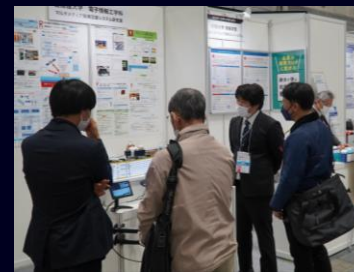
設計開発サービスパビリオン 半導体設計・EDAパビリオン

システム開発における電子設計や半導体設計にフォーカスした専門パビリオンです。半導体設計を支える最先端の協調設計、検証手法、技術トレンドをカバーし、半導体設計者だけではなく、半導体ユーザー・SW開発者も必見の内容を展開いたします。



ユニバーシティパビリオン

各大学研究室・国立私立各種教育機関などから優れた研究成果(新技術)を披露し、関連産業のさらなる技術開発、技術革新、活性化を目指すとともに、活発で広範囲な技術情報交流、新たな産業創出の一助を目的として大学・研究機関向けの特別企画を実施いたします。



イベント / 企画

EdgeTech+ AWARD

前年のアワード締切翌日から今年のEdgeTech+ 2025 リアル会期最終日までの期間内に発売・発表される製品、技術、ソリューションが対象。エントリの中から、審査委員会が「組込み業界の発展と国内産業の競争力向上に寄与する」という観点で各賞を決定します。公式サイト等での露出のほか、会期中、特設ブースでのパネル展示とパンフレット設置、展示会場内ステージでの受賞社によるプレゼンの機会なども設けます。

EdgeTech+ フェスタ

出展ブースでビールやおつまみなどをご用意頂き、来場者と気軽なコミュニケーションを図っていただきます。日頃のビジネスタイムだけでは実現しにくい、より密接な関係を構築いただくための企画です。

ETロボコン

組込み・ITエンジニアやプログラミングを学ぶ学生への技術教育の機会提供を目的としたロボットコンテストです。「ソフトウェア重視の教育コンテスト」が特徴で、共通の走行体による走行タイム成績に加え、高品質な組込み開発に欠かせないモデリングも評価対象となります。手に汗握るロボットカーの熱戦を、ぜひご覧ください！

仮説検証ブートキャンプ

新たな目的に向かって事業を牽引する「トランスフォーム人材」や変革に対応するための「提案型人材」を育成することを目的としたコンテストです。動画によるオンデマンド学習、ワークショップなどを通じて、思考力、企画力などの実践的な力を鍛えます。参加チームは、獲得した知識や考え方を活かし、今までにないビジネスの企画・立案にチャレンジします。

チップミュージアム mini ++

世界初のマイクロプロセッサ「i4004」が世に送り出されてから半世紀以上が経過しました。この日、この場所でしか見られないチップ達が大集合します。チップ開発に、チップを使った組込みシステム開発に青春を燃やしたあなた、当時を思い出し熱く語らいましょう！本やWebの中でしか歴史的チップを見たことがないあなた、ぜひその目で真実を確かめましょう。

交流祭典

業界の魅力や若手技術者の奮闘記などを中心に多角的に紹介するJASA主催の特別企画です。エンジニア志望の学生のみなさん・学校ご関係者と、現役のエンジニアや採用担当者と直接交流できる場を設け、組込みシステム開発業界を知っていただくイベントを開催いたします。是非ふるってご参加ください。

展示会場イメージ

別会場で開催されていたセミナーを展示会場内に集約。
来場者を分散させることなく誘致が期待できます。



※図はイメージです

御社ロゴをカオスマップにて掲載いたします！

- ◆ 自社または自社製品の立ち位置を分かりやすく訴求
- ◆ 大手・中小企業様問わず並列掲載で
中小企業様にとっては
社名の知名度アップのチャンス
- ◆ 開発支援系のカテゴリを充実
- ◆ 展示会場入口にて大きく
パネル展示

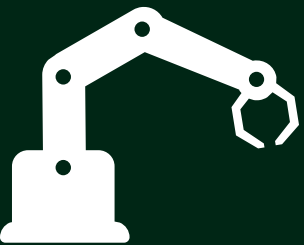


※2024年開催時
カオスマップ例

- ◆ 印刷版を会場内にて配布

EdgeTech+ WEST 2026

- 大阪開催概要 -



開催実績



※数値はEdgeTech+ West 2025 開催実績

◆ 参加者数

6,225人

◆ 小間数

142小間

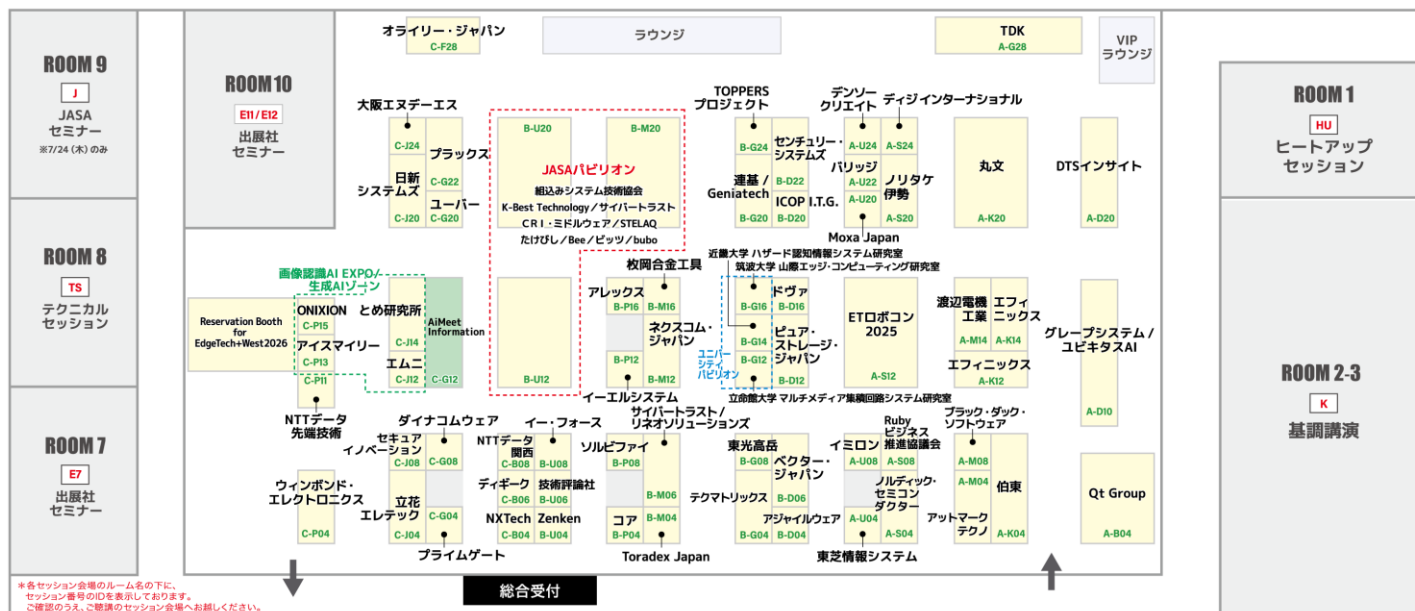
◆ 出展社数

123社／団体

◆ セッション数

43セッション

《参考：2025年度フロアマップ》





告知・集客活動



リピーターと新規をバランスよく集客！

大きく変化するユーザー行動に対応した告知の“多様化”と“圧倒的なボリューム”そして“刺さるメッセージ”の発信

リピーター＆事務局保有顧客への告知

- ・過去開催時の登録者データ約75,000件への定期的なEメールでの案内を実施
- ・2020年度より事務局を担当しているナノオプト・メディアが保有する同社主催イベントへの過去来場/登録者からも合致する層を選抜し、Eメールでの案内を実施(該当ターゲット約80,000件)。

※会期スタート約2週間前から会期終了まで、2回～3回/週程度のペースで案内を配信。

《ナノオプト・メディア主催イベントの一部》

Interop
Tokyo

DSJ
デジタルサイエンス・ジャパン

AI NATIVE
EXPO

InStore
Tech

Security Days

製造業
World Conference

今、求められる
IT インフラ

SNS 戦略 EXPO

E Commerce
Expo

DXシステム開発
EXPO 2024

Data Monetization
データ・マーケティング

DataXAI
Decision Making Conference

広告・メディアタイアップ

関連メディアによる告知

(EDM、バナー、記事掲載など)

AI比較ナビ
by Appiv

CNET Japan

CodeZine

TECHT

ZDNET

Smiley

Cyber
Security.com

semiconportal

モバイルアップデート

EE Times
Japan

MONOist

opérza NEWS

ニューアイツ

(2023年実績抜粋)



ターゲティング広告/スマートフォン広告

- ・Google/Yahoo AD Display Network
- ・Facebook/X(旧Twitter)広告、Smart News広告 など

公式SNSによる告知

X、Facebook等の公式アカウントからタイムリーに情報発信



[@EmbeddedIoTTechnology](https://www.facebook.com/EmbeddedIoTTechnology)



[@ET_secretariat](https://twitter.com/ET_secretariat)



<https://www.youtube.com/channel/UCZxBYuu5Sxa6TnRln4nEWvA>
EdgeTech+ 公式チャンネル

ぜひフォローください！



展示会出展の助成金に関する参考情報



東京

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyo/r7tenjikai.html>

大阪

<https://www.pref.osaka.lg.jp/o110070/mono/syuttenshien-rinji.html>

※事務局では助成金に関する問い合わせはお受けしていません。
※ご不明点は上記リンク先の各団体へ直接ご確認をお願いいたします。

お申込み／お問い合わせ

EdgeTech+ 事務局

(株式会社ナノオプト・メディア 内)

【TEL】 03-6258-0582 【Email】 sales-info@f2ff.jp

【住所】 東京都新宿区新宿1-12-5 Uni-works新宿御苑3階

EdgeTech+ 公式サイト

<https://www.jasa.or.jp/expo/>